

10月に創立30周年を迎える万民中央教会。その芸能委員会の活動を紹介する

肉の愛と霊の愛  
愛し愛されていると思っけていても、なぜ人は裏切られるの  
だろうか？ 変わらない愛、まことの愛とは何だろうか？  
10月支教会スケジュール

第1の跳躍期:1982-1999  
教会創立・成長期  
今年創立30周年を迎えるマンミンの歴史を写真で振り返る

スリヤノントウ・ソムチャイ神学生  
(タイ・スラタニ・マンミン 雙唾教会)  
フェルナンド・ボルボン牧師  
(駐グアテマラ・コスタリカ大使)

# 万民ニュース

第119号 2012. 9. 23.

## MANMIN NEWS

TEL: 82-2-818-7042

www.manmin.org/Japanese

## 神様に喜ばれる賛美のモデル、芸能委員会 教会創立30周年記念<天と地>公演準備中



御使いのかしらの賛美、御使いたちの舞踊、天国の新しいエルサレムにある遊園地、牧者の城での宴会など、本教会の創立記念祝賀公演は美しく神秘的な天国を表現し、世のどこでも得られない感動をプレゼントしている。国内外で、他のどの教会でも見られない最高のレベルと絶賛される多国語賛美、美しい衣装、舞踊と演奏が組み合わさった華麗な公演は、年を重ねるほど期待されている。

今年10月7日に迎える教会創立30周年を控えて、本教会の芸能委員会(委員長イ・ヒジン牧師)では本格的な祝賀公演準備の真っ最中だ。今回の公演は<天と地>というテーマで、天国の美しさをプレゼントする幻想的な公演のため、舞台製作、賛美編曲、録音、振りつけ、衣装および小道具製作などに500人以上が動員される。

毎年、芸能委員会が主催する本教会の創立祝賀公演は、ニシ・オーケストラの演奏と聖歌隊の賛美、多様な芸能チームが華麗な衣装と小道具を備えて、美しい特設舞台で盛大に行われてきたが、天国の美しさと感激をよく表現しているという賛辞を受けた。

2010年の創立28周年には、この地上で耕作を受けた聖徒たちが天国に入った喜

びと感謝の告白を込めた<海での宴会>(写真①-③)が、2011年の創立29周年には、天国の新しいエルサレムでの宴会を表現した<牧者の城>(写真④-⑥、⑧-⑨)の公演があった。

これは堂会長イ・ジェロク牧師が開拓の時から詩篇150篇を握って祈り、賛美チームの育成と人材養成に努力してきた実である。現在、芸能委員会には賛美専門のニシ・オーケストラをはじめ、五つの聖歌隊と天上の声宣教団、パワーワーシップチーム、天上の舞踊チーム、クリスタルシンガーズ、光の声重唱団、芸術宣教団、愛のリズム団、セレム古楽宣教団、金管アンサンブルなど24のチーム、18人のソリスト、マンミンスタッフとヘア、メーキャップチームなどがあり、着実に新しいチームが

誕生している。神様が喜ばれる賛美は、悪のない善なる心でささげるものである。それで、彼らは実力向上と合せて、聖められた心に変えられるために最善を尽くしている。またイ・ジェロク牧師は、賛美さえ世俗化されていくこの世代に、神様に喜ばれる賛美をささげようと努力してきた。

これに神様は、イスラエルの民に神の律法と愛のみわざを忘れないように歌を下さったように(申命記31:19-22)、2009年から世界万民が歌える「マンミン賛美」を下さっている。現在160曲以上があり、韓国語のアルバム第5集を製作中である。

芸能委員会は聖徒の信仰成長にも重要な役割を果たしていて、礼拝のプレ賛美と特別賛美、毎年のイースター、クリスマス、教会創立記念日など教会行事の

公演を担当している。

国内キリスト教界の行事や海外集會でも、レベルの高いキリスト教文化の真髄を見せて大いに神様に栄光を帰し、世界宣教と韓国の地位向上にも一役を担ってきた。その国の伝統衣装と民俗舞踊、賛美を学んで披露し、扇の舞で韓国の伝統文化を世界に知らせる民間外交使節の役割まで果たしている。

芸能委員会の公演は神様が下さった「マンミン賛美」に基づいている。刺激的で扇情的な世の文化とは違い、歌うほど心が浄化されて神様の愛で満たされる。今後も芸能委員会は、21世紀のキリスト教総合芸術文化をリードするビジョンを持って、霊肉ともに最高レベルに達するために変化し続けるだろう。

# 肉の愛と霊の愛

「愛する者たち。私たちは、互いに愛し合ひましょう。愛は神から出ているのです。愛のある者はみな神から生まれ、神を知っています。愛のない者に、神はわかりません。なぜなら神は愛だからです。」(第一ヨハネ4:7-8)



堂会長イ・ジェロク牧師

「愛」という単語は、聞くだけでも私たちに幸せにして胸をときめかせます。誰かを愛して、生きている間、変わらず愛を分かち合うことができるなら、それよりすばらしい幸せはないでしょう。時々、愛の力によって死に勝ち抜いて環境を変え、人生を美しく作り上げた人々がいます。愛は幸せの必須要件であり、愛には人生を変えさせる偉大な力があるからです。

## 1. 肉の愛とは？

自分によくしてくれて、利益になる人を愛することは、神様を知らない人や悪い人にもできます。うわべではもっともらしいけれど、実はまことでない、偽りの愛をするのです。これは、時間が流れれば変わってしまい、ささいなことでも簡単に壊れてしまう、肉の愛と言えます。

肉の愛は、歳月が流れて状況と条件が変わると、変わります。自分の利益に従ってあつたりこうしたり、簡単に変わるのです。相手からまずもらってこそ与えて、自分に利益になってこそ施します。このように、自分が与えただけ相手からもらいたがって、相手がくれないならむなしくなって惜しくなるのは、すべて肉の愛です。

親が最善を尽くして子どもの世話しながらも、自分の利益と栄光のために育てることがどれほど多いでしょうか。「全部あんたのためにこうしてるのよ」と言うけれど、自分の心を満足させたり、自慢しようとする心があるのです。子どもが進路や配偶者を選択する時も、親の意向と違ったら反対して、むなしく思います。結局、子どものための献身と犠牲が、代価を期待する条件つきの愛だったことを物語っているのです。子どもが親を愛する心はどうでしょうか？ 長患いをすれば孝行息子はいなくなるという言葉のように、親が老いて病気にかかれば、無視して面倒くさがります。忙しいという言葉で、離れている両親に安否の電話一本も

なかなかかけません。自分の子ども、自分の生活が中心で、ますます親には無関心になります。しかも財産やお金を要求して、断られるなら憎んで、ひどい場合は親を殺害するという、人の道から離れてしまった子どももいます。

友だちとの愛はどうでしょうか？ 固く信じていた友だちの裏切りでひどく傷ついたりもします。ある場合には、急にお金が必要だと、友だちに大金を貸してくれるよう頼んだり、保証人になってくれと言います。友だちが断ると裏切られたと感じて、仲が疎遠になります。まことに愛するなら、相手を苦しめません。このように肉の愛は自分の実利を計算して、利益がなければ遠ざけてしまうのです。

## 2. 霊の愛とは？

辞書で「愛」という単語を調べてみると、「親子・兄弟などがいつくしみ合う気持ち。また、生あるものをかわいがり大事にする気持ち。」と定義しています。しかし、神様が言われる愛は、さらに次元の高い霊の愛のことです。つまり、相手の利益を求めて、喜びと希望のいのちを与えるだけでなく、永遠に変わることのない愛なのです。

聖書に出てくるダビデとヨナタンは、霊の愛を分かち合いました。ヨナタンはイスラエル王サウルの息子です。彼はダビデが石投げでベリシテの敵将ゴリヤテを倒すのを見て、神の霊が臨んだ勇士であることがわかりました。自分も軍隊を率いる將軍だったので、彼の勇猛さに憧れ、心が熱くなりました。その時からヨナタンはダビデを自分と同じほど大切に愛しました。ダビデにはどんなものを渡しても、惜しくなかったのです。

〈第一サムエル18:1-4〉を見ると「……ダビデがサウルと語り終えたとき、ヨナタンの心はダビデの心に結びついた。ヨナタンは、自分と同じほどにダビデを愛した。……ヨナタンは、自分と同じほどにダビデを愛したので、ダビデと契約を結んだ。ヨナタンは、着ていた上着を脱いで、それをダビデに与え、自分のよろいかぶと、さらに剣、弓、帯までも彼に与えた。」とあります。

ヨナタンはサウルの長男で、王位を受け継げる後継者でしたが、彼には私心や欲がなかったのです。王という位に執着しませんでした。むしろサウルが王位を守るためにダビデを殺そうと血眼になったとき、いのちの危険を押しつけてダビデを助けました。このような愛が死ぬ時まで移り変わらなかったのです。

ヨナタンがギルボアの戦場で戦死すると、ダビデは飲食をやめて、ヨナタンの死を悲しみました。王になったダビデはヨナタンの子メフィ

ボシテを捜して、サウルの財産をみな返し、王宮で自分の息子のように面倒をみました。

このように霊の愛は、たとえ自分にとって益にならず、害になっても、いのちが尽きるまで変わらない心で愛することです。何かの代価を願ったり、自分によくしてくれるから愛するのではありません。何の条件もなく、純粹に自分を犠牲にして、相手のために変わらず与えられる愛なのです。

## 3. 私たちに向けられた神様と主の変わらない愛

ひょっとして皆さんは霊の愛と反対である肉の愛のゆえ、心の苦しみを味わったことがあるでしょうか？ 簡単に変わってしまう愛に心を痛めて、むなしくなるとき、私たちを慰めて友になってくださる方がおられます。まさに主イエス様であります。

主は何の罪も咎もなかったのに、人々に顔を背けられてさげすまれたので、誰より私たちの心をよく知っておられます。天の栄光を後にしてこの地上に生まれ、苦しみの道を歩まれ、私たちのまことの慰め主になられました。そして、十字架で死なれるまで、私たちにまことの愛を下さいました。

私は神様を受け入れる前、あらゆる病気で苦しみながら貧しい暮らしをしていました。7年間の闘病生活のあけく、残ったのは病身と雪だるまのように増える借金だけでした。信じて愛していた人たちがひとり、ふたりと、私のそばから離れて行きました。徹底的に捨てられて顔を背けられ、さげすまれる人生でした。ひと筋の希望さえなく、死の直前で迷っていたとき、神様は私に御手を差し伸べて下さいました。神様を見つけてすべての病気がいやさ

れ、新しいいのちを得て、新しい人生を歩むようになりました。神様が下さった愛は価のない愛でした。私がまず愛したわけではありません。神様のほうがまず先に御手を差し伸べて下さったのです。

〈イザヤ49:15-16〉には、私たちに向けられた神様の愛がよく表れています。「女が自分の乳飲み子を忘れようか。自分の胎の子をあわれまなげようか。たとい、女たちが忘れても、このわたしはあなたを忘れない。見よ。わたしは手のひらにあなたを刻んだ。あなたの城壁は、いつもわたしの前にある。」と神様は言われています。

みんな離れてしまったと苦しみもがいていたその瞬間も、私を見捨てられなかった神様。その愛を悟ったとき、とめどなく涙が流れました。苦しみの歳月があったので、神様の愛がまことであることを深く感じられたし、今は多くの人の心を慰めていただける主のしもべになって、その恵みに報いようと忠実に仕えて走っています。

神様は愛そのものであられます。罪人である私たちのために、ひとり子イエス様をこの地上に遣わして下さいました。そして、あらゆる美しく尊いもので天国の場所を備えて、一日を千年のように私たちを待っておられます。ほんの少し心を開いても、神様の細やかで豊かな愛を感じることができます。

愛する聖徒の皆さん、愛は、自分の利益を求めて移り変わる肉の愛と、相手の利益を求めて真理を喜ぶ霊の愛とに分けられます。神様の愛は肉の愛でなく霊の愛であることを悟り、永遠に神様と移り変わることのない愛を分かち合いますよう、主の御名によって祝福して祈ります。

## 日本支教会10月スケジュール

|           |           |                                    |
|-----------|-----------|------------------------------------|
| 10月13日(土) | 権能いやし聖会   | 別府万民教会(講師:加藤勲牧師)                   |
| 10月20日(土) | リバイバル癒し聖会 | 舞鶴万民教会(講師:金モコカ牧師)                  |
| 10月21日(日) | 特別いやし集会   | 東京田端万民教会(講師:鄭庚泰牧師)                 |
| 10月27日(土) | リバイバル聖会   | 大阪万民教会(講師:金マルコ牧師)                  |
| 10月27日(土) | ハンカチ癒し聖会  | 名古屋万民教会(講師:時國みや子牧師)                |
| 10月28日(日) | 権能いやし聖会   | 東京万民教会(講師:崔ビョンラン牧師)                |
| 10月31日(水) | 権能いやし聖会   | 飯田万民教会(講師:柳スズギル <sup>やなぎ</sup> 牧師) |
| 10月31日(水) | ハンカチ癒し聖会  | 山形万民教会(講師:チャン・カンソプ牧師)              |
| 10月31日(水) | 権能いやし聖会   | 松本万民教会(講師:伊藤正明牧師)                  |

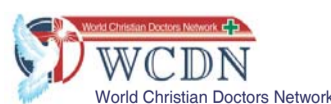


Manmin Central Church

Tel: 82-2-818-7042, 7063  
Fax: 82-2-818-7048  
www.manmin.org  
e-mail: ksy7042@hotmail.com



Tel: 82-2-824-7107  
Fax: 82-2-813-7107  
www.gcntv.org  
e-mail: webmaster@gcntv.org



World Christian Doctors Network

Tel: 82-2-818-7039  
Fax: 82-2-830-5239  
www.wcdn.org  
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

Japanese

## 万民 ニュース

発行人: イ・ジェロク  
編集者: ビン・グンソン  
www.manmin.org/Japanese  
編集発行: 万民中央教会  
〒152-848 韓国ソウル市クロ区ク3ドン235-3  
TEL: 82-2-818-7042 FAX: 82-2-818-7048



1982年 教会創立礼拝(第1聖殿)



1989年 アンヤン聖潔神学校秋季リバイバル聖会



1992年 教会創立10周年記念野外行事(第4聖殿)



1993年 ロサンゼルス市議会での祝福の祈り



1993年 ワシントン地域福音化大聖会



1994年 アフリカ・マサイ族への宣教



1997年 第2回アルゼンチン牧会者セミナーとリバイバル聖会



1992年 世界聖霊化大聖会(ヨイド広場)

**第1の跳躍期 : 1982-1999**  
**教会創立・成長期**

**1982年** 10月10日、万民中央教会は「起きよ。光を放て。」という標語のもと、創立礼拝をささげた。同年7月25日に「宝の中の宝は信仰」という説教で、子ども4人を含めた13人の聖徒が集まって開拓礼拝をささげて77日目のことだ。このように短期間で170人以上が集まって創立礼拝をささげられるように、神様は祝福された。

**1983年** にはマンミン祈禱院、マンミン宣教園を設立し、男女宣教会などの教会組織を整備すると、神様は子どもからおとなに至るまでリバイバルにリバイバルを重ねるようになされた。その結果、1987年1月に登録信者が3千人、1991年3月には1万人に増えた。

**1987年** 4月にはイ・ジェロク牧師の証し手記『死の上がり框で味わう永生』を発刊し、5月には教会新聞『万民中央ニュース』（現在『万民ニュース』）を創刊した。韓国のキリスト教放送局では証し手記をドラマ化放送して、「新しくしてください」という番組にイ・ジェロク牧師が出演して証しするなど、これ以降、韓国のリバイバル聖会および国内外の放送説教を本格的に始めた。

**1991年** 7月、神様はイエス・キリスト大韓連合聖潔教団を形成して、新しい次元で民族福音化と世界宣教に先立つようになされた。以後イ・ジェロク牧師は世界聖霊化大聖会共同大会長、光復50周年記念平和統一ヨベルの年大会実務大会長などを引き受け、キリスト教界の行事と民族福音化の一翼を担うようになる。

**1993年** 2月にはアメリカ『クリスチャンワールド』誌が万民中央教会を世界50大教会に選定、この後イ・ジェロク牧師は名誉神学博士、牧会学博士の学位を受けた。1993年5月から「2週連続特別リバイバル聖会」が開かれ、8月以降アメリカのワシントンとロサンゼルス、タンザニア、日本、ハワイ、アルゼンチンなどでも海外聖会を開き、世界宣教の基盤を築き始めた。

**1996年** 6月には度重なるリバイバルで聖殿を拡張移転して今の聖殿に入り、12月にはムクゲ衛星を利用して、全国の支教会が同時映像礼拝をささげるようになった。

**1998年** から始まった教会の試みに、聖徒たちはさらに祈りに努め、ただ善を追い求めて勝利した。それ以降注がれた想像できない神様の祝福を通して、すべてが祝福の訓練であったことが証明された。



1998年 非常救国聖霊充滿大聖会



1998年 子どもを安心して学校に行かせる運動・全国キリスト教大会



1999年 第7回イ・ジェロク牧師2週連続特別リバイバル聖会(第5聖殿)



1995年 光復50周年記念平和統一ヨベルの年大会(ヨイド広場)

# 「放蕩していた私を聖なる道に 導かれた主よ、感謝します」

スリヤントウ・ソムチャイ神学生(タイ・スラタニ・マンミン聾啞教会)

私は中国人の父とインドネシア人の母の間に聾啞として生まれました。ハーフとして成長しながら、多くの困難を経験しました。しかも父の女性遍歴で普通の家庭が築けず、私は3人の新しい母を迎えなければなりません。実の母の行方は全くわかりませんでした。

このような家庭環境のため私は心を寄せる所を探してさまい、いつの間にか父のような人になってしまいました。19才の時から教会に通いましたが、正しい信仰が持てなかったため、放蕩の生き方は続きました。周りに噂が立つほど私は浮気者でした。

2010年1月のことでした。パッターヤ地域の聾啞協会です仕事をしながら、知り合いだったチ・ジョンフン牧師(万民中央教会聾啞者宣教会の副指導教師、マレーシア宣教師)が聖潔の福音と万民中央教会に現れる神の力あるわざについて語ってくださいました。

また、チ・ジョンフン先生の紹介で知り合いになったジョセフ・リムバンピル神学生(パッターヤ・マンミン聾啞教会担当)は、ビデオチャットで継続的に堂会長イ・ジェロク牧師の説教と神の力あるわざについて伝えました。堂会長先生の「いやしの祈り」を信仰によって受けければ、時間と空間を超えていやされると言いました。

その年の4月、チ・ジョンフン先生とジョゼフ神学生にまた会いました。ジョゼフ神学生は堂会長先生の著書『地獄』を見せて、説明してくれました。その内容は私にとってショックで、お二人の勧めで私は淫行を断ち切って、新しくされようと決断しました。生まれて初めて一日断食祈りをしながら、過ぎた日の過ちを悔い改めました。

その後、パッターヤ・マンミン聾啞教会に通いながら、2か月間、毎日一食断食をしながら、神様のことばどおり生きようと努力しました。堂会長先生の著書『十字架のことば』を読んで、「善悪の知識の木を生えさせた理由」「イエスがなぜ私たちの救い主であるのか」など救いの摂理を悟ると、私の信仰がずいぶん変えられました。また、毎晩祈りをやめなかつたので、生き方が変わり、言動が変わりました。

2010年6月と2012年5月に、ソウルの万民中央教会のチョ・スヨル牧師(聾啞者宣教会指導教師)がタイを訪問して、堂会長先生に祈りを受けて神の力の込められたハンカチの祈り(使徒19:11-12)で、生きておられる神様を証しされました。多くの人の病気がいやされて、神様に栄光を帰しました。このような時間

は自分の信仰が成長するきっかけになって、魂を顧みて福音を伝える使命を果たす、幸いな道に導かれました。

2012年8月3日、私はタイとマレーシアの聾啞の聖徒たちと「マンミン男女宣教会夏のキャンプ」に参加、二度目の韓国訪問をしました。2010年に初めて万民中央教会を訪問した時の印象は、神様の力が満ちていて、主の愛で幸せ一杯だったことでした。

初めてお目にかかった堂会長先生は、愛が豊かで暖かい方でした。細やかなお父さんのようでした。親に捨てられたと思っていた心の苦しきは、雪が解けるようになくなりました。そして、神様がまさに私の父であられ、その父を感じることができる堂会長先生がおられるということに喜びと感謝があふれました。

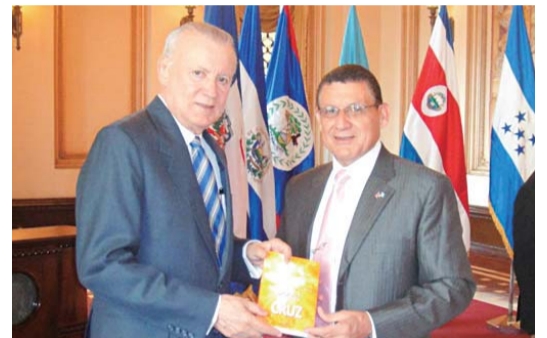
今年もキャンプは恵みと真理に満ちていました。特にマラの奇蹟のように(出エジプト15:25)、海の塩辛い水が飲める甘い水に変わった奇蹟の現場、ムアンの甘い水の泉では、不思議な体験をしました。ムアンの甘い水に身を浸したとき、神様が霊の目を開いてくださって、天国の美しい宝石を見ることができました。

私は心に尊い宝石を抱いてタイに帰りました。美しく細工された宝石のように、父なる神様と主の愛で成熟した姿に変えられるようお願いしながら、希望をもって走って行きます。ハレルヤ!



## 「とりなしの祈りとムアンの 甘い水で肺がんの危 機から守られました」

フェルナンド・ボルボン牧師  
(駐グアテマラ・コスタリカ大使)



ドミニカ共和国副大統領に堂会長イ・ジェロク牧師の著書『十字架のことば』を手渡すフェルナンド・ボルボン大使(右)(2011.11.)

主がもう一度私を死から救ってくださいました。2012年1月、一日中咳が止まりませんでした。家族は私の咳で眠りから覚めたり、職場でも困ることがたくさんありました。ただ説教する時間だけ、しばらく咳が止まっていました。

3月3日、私はここグアテマラのメディカルセンターに行きました。MRI撮影の結果、18ミリのしこりが発見されました。肺気管支リンパ腺病(リンパ腺肥大)で、肺がん初期の疑いがあったのです。お医者さんは4か月ほど経過を見守って、手術するかしないか決定できると言いました。

7月22日、私は病院をもう一度訪れました。全く異常なしという診断結果が出てきました。お医者さんはどうやってしこりが消えて、すべての症状がなくなったのかわからないと言いました。私はまさに祈りの力だと言いました。主は私をどのようにいやされたのでしょうか?

私は韓国の万民中央教会の牧師先生と兄弟姉妹、ここで私が説教した教会に、祈りをお願いしました。そして、万民中央教会から持ってきたムアンの甘い水を飲んだのです。ムアンの甘い水は、万民中央教会の堂会長イ・ジェロク牧師の祈りで、ムアン海岸の塩辛い水が飲めるように変えられた水で、いやしの神の力が込められた水です。このように私は主の愛によって健康を取り戻しました。今年10月、万民中央教会の創立30周年記念行事に参加する予定です。すべての感謝と栄光を生きておられる神様にお帰します。

主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

●イエス・キリスト飯田万民教会

〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4  
T) 0265-56-8286  
<http://iidamanmin.to.cx/>

●名古屋万民教会

〒465-0014 名古屋市名東区上菅 1-916  
T) 052-774-8874

●イエス・キリスト山形万民教会

〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4  
T) 0237-43-0771

●イエス・キリスト別府万民教会

〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41  
T) 0977-23-8980

●イエス・キリスト大阪万民教会

〒591-8023 大阪府堺市中区百舌鳥町 5-775-15  
T) 072-220-5289  
<http://www.osmanmin.com/>

●イエス・キリスト旭川万民教会

〒071-8144 北海道旭川市春光台4条3丁目 11-23  
T) 0166-53-0652

●イエス・キリスト東京田端万民教会

〒114-1102 東京都北区田端新町3丁目36-1 栄ビル2F  
T) 03-3809-3326  
<http://tabata.manmin.or.kr/>

●イエス・キリスト川崎万民教会

〒210-0818 神奈川県川崎市川崎区中瀬2丁目12-8  
グリーンヴァレ 301号室  
T) 044-287-7339

●イエス・キリスト松本万民教会

〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343  
T) 0263-57-0003

●イエス・キリスト舞鶴万民教会

〒624-0913 京都府舞鶴市上安久 138  
T) 0773-75-5656  
<http://www.manmin.jp/>

●岡山万民教会

〒706-0002 岡山県玉野市築港1丁目7-26  
T) 0867-72-7276

●イエス・キリスト鉾田万民教会

〒311-2102 茨城県鉾田市台濁沢1080-6  
T) 0291-39-9177

●イエス・キリスト東京万民教会

(東京万民宣教センター)  
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13  
T) 03-6915-1740

●イエス・キリスト京都万民教会

〒611-0001 京都府宇治市六地藏奈良町61-22  
T) 0774-66-3417

●イエス・キリスト沼津万民教会

〒410-0802 静岡県沼津市土土町6第一ビル2F  
T) 055-952-6861